



両農協と共同出資で創設せ



長谷山氏

長谷山三郎氏 村の青年をはじめ各層に希望を与える村の総合振興計画と、この計画の根本になる県の総合診断を受ける意志はないか。②終戦当時の食糧難時代に村との契約なしにした原野のあちこちに散在する開き地を原野の高度活用上、部落単位にまとめ払い下げた方がよい。③予算にみる限り県の貸付牛に対する村の意欲が不足だ積極性を示せ。また34年からの改良草地には、農家の意欲減退もあり収穫皆無のところもあるという。再耕、再播につきど



遠藤氏

遠藤正男氏 団員の半数がかくが半年不在である。消防はいかなるときでも常態発生

給食未見返り措置とれ

設置校に 十分な力が発揮されねばならない。常備消防の設置を要望する。②通学用自転車がない。近いうちに所要に修理用具を配備せよ。またタイヤ一本くらの遠距離通学補助を本村内各小学校間の設備の均衡をとるように。給食未設置校に施設する意欲があるのか。

自主流通米と農協



小野氏

小野昭一氏 村の主産業である稲作・酪農・果樹・たばこ・養蚕など構成比は村全体として、どんな形がのぞましいか。②農林予算中の各種補助金を追跡調査、指導することにより効果が高まるのでないか。③自主流通米等に対応するための経済基礎確立上農協合併をどう考えるか。④教育委員長の方針説明の中に欠けるものがある。児童生徒の保健体位の向上にふれてないことだ。これは学校給食とも密接な関係がある。44年度予算の中で歳入の自然増や運用の合理化で経費は出ると思

議会・一般質問

て日ごろの意見を展開した。ここには、12議員の多大な言語を用いた質問の中から、広報担当者の感覚において要約し、総務課長の校閲をうけて掲載したものである。

議場とうし住民に訴える

議会開会冒頭の村長の所信表明、教育委員長の方針説明のあとを受けて午後からは議員12氏が立って、村政のあらゆる分野にメスを入れ、今後の村政が歩むべき方向について

住民税は安いのか



藤原氏

藤原虎之助氏 県内七二市町村の中で二六市町村は標準税率を採用しており、標準税率の一・一倍は本村唯一であり他はすべて一・二・最高の一・五倍である。これにつき住民はよくわからないと思うので周知の方法を講じるようまた、一・一倍は高いのか低いのか。

牛、受胎低下に質問

田代寿治氏 水道を真剣にとの意見には全く同感であると同時に、これに対する部落の世論調査が望ましい。②消毒が徹底して以来、カは少なくなった。しかしどこでも部落はずれの川がしばしばにゴミがいつぱいで不衛生だ。処理方法はないか。



田代氏

敬老税金を贈る考えは。④44年度を水道敷設の準備年と言いが、昨年以来の調査で可能性の展望ができると思うので示せ。⑤定時制高校転校後に適当なものがあれば誘致工場に解放するか。⑥事務局長の増員もさることながら、教委本来の使命は指導を重視すべきと思うがまた中学校統合の要は内容としての職員の充実である。教科の免許所持者のバランスがとれた配置か。

村長 住民税、本村が高くはないと思う。②徴収とサービスのバランスはここらが適当と思う。③八〇才以上の医療費を一〇割給付することで老人対策は一歩前進した。敬老祝金は将来の問題にしたい。④水道は全くの概算であり責任もって発表の段階でない。⑤定時制高校のあとによい工場であれば部落公民館などの転用より優先したい。

増加をむしろ

小松与惣雄氏 44年度は県単事業に対する町村負担が廃止されたという。しかし県予算は県事業大幅増とすることで二十二億四千四百万円余が計上された。そこで本村の事業量を縮小させないかなる政治折衝を展開するかを問う。②44年度産米から自主流通米、米の作付転換など一連の国政変更で米作地帯としての不安感は大い。



小松氏

村長 事業量が縮小されるとなれば困った問題だ。村長はもろもろ、各位にもまた郡出身県議の方々の協力も得て折衝し、むしろ増加の方向へ働きかけをする。②米価が上がることも生産費はかわらない。こんな背景をつくるために、やはり土地基盤整備を第一眼目にした。③45年に両方が処分できれば都合がよい。

複式授業の打開策



遠藤(兵)氏

遠藤兵一氏 過疎現象による生徒減は中学校のみではない。複式授業は近代教育の姿ではないと思うがその打開策は②沢目の人々にも暖かい行政指導と財政援助を。こうい地域での第一の不便感は道路不備である。44年度から県単工事の三分の一の村負担がなくなる。③だが、その分を半額でも計画的に配分願う。又、へき地の個人の力ではどうにもできない。耕地整理を重点的にし地域格差の是正につとめるよう。④法内道の悪いことは村内名物の一つである。改良促進の具体策を示せ。

砂利の自給策を



高橋氏

梅津三三雄氏 百里に近い村道がありながら、砂利を業者から買う関係で、業者に余ゆがなければ買えない。村営砕石場を経営したらどうか。②山砂利の採取ができるように移動可能な機械設備はできないか。③学校給食は村民感情の問題上、早期実現を。村長 村営砕石場につき具体的な考えを持っていてと思うので、例えば場所や委託、直営などを、ある機会に教えてほしい。それによって検討を加えたい。③学校給食は未設置地域の切実な願望と思うが客観情勢の見とわがしを立てないで早急にはむずかしい。共に研究課題にしたい。

伊東助役 民間共有地を村が借上げ

高村分校の建築費を二百八十万円計上した。また定時制高校下部分校の第二期工事分として千四百万円が、県の当初予算に計上されているとの内報があった。しかし地元負担分など詳細は不明なので、確定後に提案したい考えである。

地方債は、町村側の要望より融資されない場合(枠の関係)がある

地方債は、町村側の要望より融資されない場合(枠の関係)がある。そのときには、その分だけ一般財源で補正もあろう。

造林費であるが、村の基本財産造成のため

造林費であるが、村の基本財産造成のため44年度には六百九十六万二千円を計上した。このうち五百九十万円を地方債に歳入を見込んでいます。

本村の特別職の報酬は三三三・二〇〇円

本村の特別職の報酬は三三三・二〇〇円に改定、議員は41年1月に改正後、他町に比して長い期間ずえ置きになっていた。去る1月27日に特別職報酬等審議会に諮問をし、その答申を得て条例の改正案を提案した次第である。

元利償還のほか、44年度には学校建設の関係

元利償還のほか、44年度には学校建設の関係から一時借入れの必要が予想されるので前年比増を計上した。

消防費は、器材の補給充実

消防費は、器材の補給充実機動性の向上のため積載車の設置、防火用水池の補助などで百二十四万七千円を計上した。なお、本村消防団長は、過日任期が満了し改選の会があったが、前団長の佐々木直三郎君は満場一致の推せんがあったので四期目の団長として辞令を交付した。

公債費は、長期債の

公債費は、長期債の元利償還のほか、44年度には学校建設の関係から一時借入れの必要が予想されるので前年比増を計上した。

水道調査は真剣に

加藤清氏 成人病対策として月一度でい血圧測定を村が行ない、その結果による適切な指導があればと思う。②水道の調査は真剣にして、45年度には行なえるように。村長 今までも行なっている。なお保健婦が着任すればもっとよくやれると思う。②水道は真剣に行なう。

梅津氏

梅津三三雄氏 47年から実施しようとする文部省の

長谷山(喜)氏

長谷山喜市郎氏 今年天然候、食管制、酪農指導体制など農政上の危機感がある。農協指導部、農共組、農家の

加藤氏

加藤清氏 成人病対策として月一度でい血圧測定を村が行ない、その結果による適切な指導があればと思う。②水道の調査は真剣にして、45年度には行なえるように。村長 今までも行なっている。なお保健婦が着任すればもっとよくやれると思う。②水道は真剣に行なう。